「日々の理科」（第4458号） 2026,10,24

水彩画教室　「晩　秋」

お茶の水女子大学サイエンス＆エデュケーション研究所
田中　千尋　Chihiro Tanaka

どこから降ってきたのか　落葉松の落ち葉が積もり　金色の林床になっています　落葉樹の葉もほぼすべて散り　歩くたびにカサカサ音をたてます　白樺の木々は　やがて訪れる初雪を　静かに待っているようです



これが完成した絵です



１、白樺の梢にわずかに残った枯れ葉　色は「こげ茶＋紫」を使っています



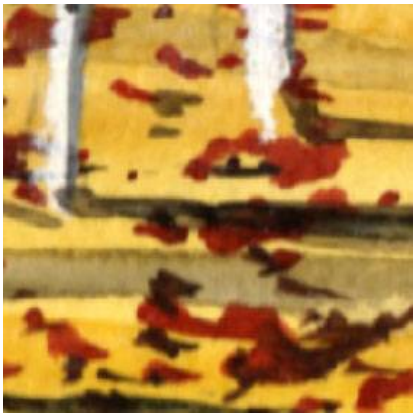
２、白樺の太い幹　白樺は背景をすべて描き終わったあとに　白のパステルで描き起こし　その後樹皮の模様を描きます



３、細い白樺も同じです　左から光が当たっているので　右側に影をつけます



４、森の奥は非常に暗くしました　これは一部明るくしてもよかったと思いました



５、林床の落葉松の落ち葉は　黄色＋黄土色を横のタッチで描きます　その上に落ち葉を描きます



６、木々の影も描いておきます　影は個々の幹の右側に描きます